

令和4年第12回教育委員会会議録		
開催日時	令和4年12月26日(月) 午後3時から午後3時41分まで	
開催場所	深川市役所 第1委員会室	
出席委員	教 育 長 吉 村 理 明 委 員 宮 田 嘉 明 委 員 轡 田 光 章 委 員 倉 本 茂 子 委 員 阿 部 み どり	傍聴者の人数  傍聴 0 人
出席職員	教 育 部 長 荒 井 幸 治 学務課 課 長 佐 藤 之 彦 管理係長 今 川 友 幸 管理係主査 澤 田 小 由 美 生涯学習スポーツ課 課 長 久 保 田 慎 二	

(開会) 午後3時

○吉村教育長

ただいまから令和4年第12回深川市教育委員会定例会を開会いたします。

はじめに会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員には、会議規則第5条第2項の規定により、轡田委員を指名いたします。

次に、本日の会議の議案で非公開とする案件について発議いたします。

報告第35号新型コロナウイルス感染症対応については、会議規則第14条第1項第1号に規定する、会議を公開することにより個人又は団体の権利利益を害するおそれのある事項であること、また、報告事項第36号「令和5年度教育予算要求の概要について」は、会議規則第14条第1項第4号に規定する教育事務に関する議会の議決を経る議案についての市長への意見の申出に関する事項であること、また、議案第55号深川市教育委員会事務局職員の人事異動については、会議規則第14条第1項第2号に規定する、任免、賞罰等職員の身分取扱いその他の人事に関する事項であることから、当該3件について、非公開とすることに異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○吉村教育長

異議なしと認め、非公開とすることに決定いたします。

それでは教育長報告に入ります。前回の教育委員会会議から今回までの間に出席した会議等について報告をいたします。

私から1点、ご報告させていただきます。11月28日ですけれども、第3回目となります、市内公立高等学校の在り方に関する意見交換会を開催したところでございます。当日は委員さんに三つのグループに分かれてグループ討議を行っていただき、各グループでは活発な意見交換が行われたところであります。討議後にはグ

ループ毎の討議内容の発表がございまして、詳細については後ほど事務局から報告がありますけれども、大方の意見として深川東高等学校の学科については、既存の農業学科を残す形で、その中にビジネス系の履修科目を入れていくというような、方向の意見が多数を占めておりました。

今後、事務局においてたたき台を作成いたしまして、さらに意見をいただくこととしていただいております。以上私からの報告とさせていただきます。次に事務局からお願いします。

#### ○荒井教育部長

はい。市議会の状況について報告させていただきます。教育長報告別紙をご覧ください。第4回市議会定例会につきましては、12月6日から15日までの10日間の会期で開催されたところでございます。初日の教育行政報告におきまして、教育長から、新型コロナウイルス感染症における小・中学校の対応について、令和4年度における夏期のスポーツ合宿の状況について、深川市スポーツ賞・文化賞について、文化総合芸術祭について、の4項目について報告をしたところでございます。

また議案として提出しておりました、深川市学びと集いの郷音江広里交流館の指定管理者の指定につきまして、提案どおり株式会社スポーツピアと決定されたところでございます。

また補正予算の審議につきましては、先月の教育委員会議会で審議いただきました小中学校及び公民館の暖房費等の増額、あわせて小中学校のデジタルドリル等の利用に関する債務負担行為の設定についての議決をいただいたところでございます。

一般質問につきましては、11名の議員から行われまして、教育委員会に関しましては6名の議員から8項目の質問がされております。それぞれの質問に対する答弁につきましては、答弁原稿を添付しておりますので、そちらでご確認いただきたいと思います。何点か紹介させていただきます。

資料の2ページ目をご覧ください。北村議員から部活動の地域移行に関するご質問がございまして、答弁といたしましては、現在、北空知1市4町で構成いたします北空知圏振興協議会の教育部会に雨竜町もオブザーバーとして参加し、検討を始めたところでございまして、引き続き部活動の地域移行について研究を進めたい旨の答弁をしております。

続きまして資料7ページをご覧ください。こちらは松本議員から、重い通学かばんについて、これまでの取組などに関するご質問がございました。既に置勉ということで学校に荷物を置いてくるなどの対応をとっておりますけれども、タブレットの持ち帰りなど状況が変わっていることや、置勉をすることによる家庭学習への影響なども考慮して、生徒への負担軽減に関しどのような取組が今後進められるのか検討していく必要があります。この検討の中で子どもたちの意見をどのように吸い上げるのが良いかについても検討していくという旨の答弁をしております。

続きまして9ページになりますが、こちらは北名議員から、給食費の無償化についてのご質問がございました。答弁といたしましては、今後の給食費の動向を注視し、物価変動の状況によっては保護者負担の軽減について検討することも必要と考えているという旨の答弁をしております。議会内容についての説明は以上でございます。

○佐藤学務課長

続きまして学務課の報告です。12日には、12月26日に東京都で開催される第16回ベーテン音楽コンクール全国大会自由曲コースピアノ部門連弾Aの部に、一已小学校6年生の金子莉琉さんと、山岸永怜さんが参加することから表敬訪問があったものです。

続きまして13日は、既にご報告しております深川中学校吹奏楽部の全国大会の結果報告の訪問がございました。そして20日には、12月27日、28日に札幌で開催される第38回道新杯北海道中学選抜卓球大会の男子団体戦に卓球部が、来年1月8日、9日に小樽市で開催される第41回北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会の女子ダブルス、シングルスにバドミントン部が出場することから、一已中学校の選手が表敬訪問に来ております。私からは以上です。

○久保田生涯学習スポーツ課長

続きまして生涯学習スポーツ課分について説明いたします。教育委員の皆様には既に電話でお伝えしておりますが、今年度のスポーツ賞、文化賞については、コロナの関係で、表彰は個別に対応しております。16日、21日、そして厳密に言えば27日は報告ではないのですが、この3日間で今年度決定いただいたスポーツ賞、文化賞4件のうち3件の表彰式を、教育長と所管の職員を中心に対応させていただいております。また、業務予定になりますが、1月19日に深川中学校吹奏楽部の文化奨励賞表彰式を予定しております。以上でございます。

○吉村教育長

報告事項は以上でございますけれども、ご質疑等はございますか。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○吉村教育長

それでは、以上で教育長報告を終わります。

次に、報告事項に入ります。報告事項第35号、新型コロナウイルス感染症対応について報告をお願いします。

(議事内容は、深川市教育委員会会議規則第14条第1項第1号に基づき非公開)

○吉村教育長

よろしいですか。それでは次に報告事項第36号、令和5年度教育予算要求の概要について、報告をお願いします。

(議事内容は、深川市教育委員会会議規則第14条第1項第4号に基づき非公開)

○吉村教育長

よろしいですか。それでは次に報告事項第37号、令和4年度第3回市内公立高等学校のあり方に関する意見交換会開催結果について報告をお願いします。

○今川管理係長

当日配付の別刷資料をご覧ください。教育長報告にもありましたが11月28日

に第3回の意見交換会を開催いたしました。第3回は、深川東高校学級減後の大学科について、市教委よりこれまでの意見を踏まえた市内公立高校に対する考え方として「少子化の状況の中においても、市内公立高校2校をできる限り長く存続させる」ことを参加者と認識を共有し、学科検討の条件や課題につきましては、既存の学科から選択する場合と、今の学科とは全く関係しない学科への転換の場合での違いについて説明を行いました。

また、中ほどより記載しておりますが、参加者を3グループに分けまして「東高校の役割について」「東高校に求める学科について」の2点についてグループワークを行い、参加者の皆さんの意見を各グループからまとめて発表していただいたうえで意見を交流し、あらためて参加者と情報を共有したところであります。

今後の予定といたしましては、1月24日に第4回の意見交換会を開催し、必要に応じて5回までの意見交換会を開催する中で、今後の市内公立高校のあり方について、意見を集約していきたいと考えています。説明は以上です。

○吉村教育長

説明が終わりましたけれども、ご質疑はございますか。はい佐藤課長。

○佐藤学務課長

補足をさせていただきます。今後のまとめの内容ですけれども、ひとつには、深川東高等学校が1学級、1学科になった場合に、この間の意見の中でもありましたが、農業ベースとして商業もある程度学べる、あるいはIT関係も学べるものを、というご意見。また、現在も、不登校ぎみの生徒や、何かしらの支援が必要な生徒を社会に出て自立できるような人材として育成していただいておりますので、その点についても継続してほしい、というご意見がございました。もう一つご意見がありましたのが、深川市の規模で大学まである地域というのは少ないので、それを深川の強みとして、これまで小中と高校の連携を実施してきましたが、拓殖大学北海道短期大学との連携を含める。さらに地域との連携についても何ができるかを検討しながら今後話を進めていきたいと思っております。以上、補足です。

○吉村教育長

説明が終わりましたけれども、ご質疑はございますか。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○吉村教育長

それでは以上で報告事項を終わらせていただきます。次に審議事項に入ります。議案第54号令和4年度全国体力学習・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への掲載についてを議題といたします。説明をお願いします。

○佐藤学務課長

15ページをお開きください。全国体力・運動能力、運動習慣等調査における結果の公表につきましては、スポーツ庁が定める実施要領において、教育委員会や学校が、保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことが重要であると明記されるとともに、都道府県教育委員会は、域内の市町村教育委員会の同意を得た場合には、当該市町村名等を明らかにした公表を行うことができるとしています。

北海道教育委員会では、昨年度同様に市町村教育委員会の同意を前提として、令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」を、令和5年2月を目処に公表予定としています。

公表内容は、17ページの基本フォーマットに18ページと19ページのデータ例を加えたものになり、参考までに20ページに本市の昨年度の資料を添付しております。

道教委からは、本市の結果資料の掲載の可否について、16ページの回答様式により回答を求められているものです。

市町村別の結果の公表については、北海道教育委員会が平成26年度の報告書から同意を得らえた市町村の調査結果及び分析結果等を掲載しており、深川市においては平成26年度当初より公表を行っております。実施要領に基づき、一層きめ細かく分かりやすい調査結果を示す観点から、本年度におきましてこれに同意しようとするものであります。説明については以上です。

○吉村教育長

それではご質疑をお受けします。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○吉村教育長

本件は原案のとおり決定することに異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○吉村教育長

それでは次に、議案第55号深川市教育委員会事務局職員の人事異動についてを議題といたします。説明をお願いします。

(議事内容は、深川市教育委員会会議規則第14条第1項第2号に基づき非公開)

○吉村教育長

異議なしと認め、原案のとおり決定をいたします。以上で審議事項を終わります。次にその他について、事務局から何かございますか。

○佐藤学務課長

学務課につきましては、1月10日から13日にチャレンジ深川冬を実施いたします。小学生を対象に、ボランティアにお手伝いをいただいて実施する事業となります。また、先ほどの説明にもありましたが、24日に第4回の高校のあり方に関する意見交換会を予定しております。以上です。

○久保田生涯学習スポーツ課長

生涯学習スポーツ課関連です。1月8日午後2時からラカンパーニュホテルにおいて、令和5年深川市二十歳を祝う集いということで、昨年まで成人式として開催していたものを成人年齢の引下げにより名称を変更して、式典と記念事業を開催いたします。内容については大きな変更はなく、現在の参加申込は95名となっております。これまで同様、教育委員さんには午後2時からの出席について、よろしく

